

教科	保健体育	科目(単位数)	保健(1)	学年	2年	類型	普通科
学習目標	保健の見方・考え方を働かせ、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、生涯を通じて人々が自らの健康や環境を適切に管理し、改善していくための資質・能力を次のとおり育成する。 (1) 個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けるようにする。 (2) 健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。 (3) 生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。						
期間	単元(学習内容)	評価基準【知識・技能】	評価基準【思考・判断・表現】	評価基準【主体的に学習に取り組む態度】	評価方法		
【1学期】 4月 ～7月	・思春期と健康 ・性意識の変化と性行動の選択	・心身の発達や性的成熟に伴う身体面、心理面、行動面などの変化に関わり、健康課題が生じることがあることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。	・生涯の各段階における健康について、健康に関わる原則や概念を基に整理したり、個人及び社会生活と関連付けたりして、自他や社会の課題を発見している。 ・習得した知識を基に、 1 思春期と健康は、心身の発達や性的成熟に伴う健康課題を解決する。 2 結婚生活と健康は、結婚生活に伴う健康課題の解決や生活の質の向上に向けて、保健・医療サービスの活用方法を整理している。 3 加齢と健康は、中高年期の疾病や事故のリスク軽減のための個人の取組と社会的対策を評価している。 ・話し合ったり、ノートなどに記述したりして、筋道を立てて説明している。	・生涯の各段階における健康について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	【知識】ノート 【技能】観察 【思判表】ノト・観察 【主体的】ノト・観察		
	・結婚生活と健康 ・妊娠・出産と健康 ・家族計画	・心身の発達や健康の保持増進・健康課題・家族計画の意義や人工妊娠中絶の心身への影響など・様々な保健・医療サービスの活用が必要な観点から理解したことを言ったり書いたりしている。			【知識】ノート 【技能】観察 【思判表】ノト・観察 【主体的】ノト・観察		
	・加齢と健康 ・高齢社会に対応した取り組み	・若いときから、健康診断の定期的な受診などの自己管理を行うこと・加齢に伴い、心身の機能や形態が変化すること・認知症を含む疾病等への対処について、理解したことを言ったり書いたりしている。			【知識】ノート 【技能】観察 【思判表】ノト・観察 【主体的】ノト・観察		
	・働くことと健康 ・労働災害の防止	・労働による傷害や職業病などの労働災害は、作業形態や作業環境の変化に伴い質や量が変化・改善、長時間労働をはじめとする過重労働の防止してきたことについて、理解したことを言ったり書いたりしている。	・労働と健康について、健康に関わる原則や概念を基に整理したり、個人及び社会生活と関連付けたりして、自他や社会の課題を発見している。 ・働く人の健康の保持増進について、習得した知識を基に、生活の質の向上を図ることと関連付けて、課題解決の方法に応用している。	・労働災害と健康について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	【知識】ノート 【技能】観察 【思判表】ノト・観察 【主体的】ノト・観察		
	・働く人の健康づくり	・働く人の健康の保持増進は、職場の健康管理や安全管理とともに、心身両面にわたる総合的、積極的な対策の推進が図られることや積極的に余暇を活用するなどして生活の質の向上を図ることで成り立つことについて、理解したことを言ったり書いたりしている。	・労働災害と健康について、習得した知識を基に、労働災害の防止に向けて、個人の取組と社会的対策を整理している。 ・労働と健康について、自他や社会の課題の解決方法と、それを選択した理由などを話し合ったり、ノートなどに記述したりして、筋道を立てて説明している。		【知識】ノート 【技能】観察 【思判表】ノト・観察 【主体的】ノト・観察		
【2学期】 9月 ～12月	・大気汚染と健康 ・水質汚濁・土壌汚染と健康 ・健康被害を防ぐための環境対策 ・環境衛生に係わる活動	・健康に影響を及ぼしたり被害をもたらしたりすることがあるということについて、適切に処理したりすることなどが必要であることについて、環境基準の設定、排出物の規制、監視体制の整備などの総合的・計画的対策・廃棄物が講じられていることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。	・環境と健康について、自他や社会の課題を発見している。人間の生活や産業活動などによって引き起こされる自然環境汚染について、防止や改善の方策に応用している。また、話し合ったり、ノートなどに記述したりして、筋道を立てて説明している。	・環境と健康について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	【知識】ノート 【技能】観察 【思判表】ノト・観察 【主体的】ノト・観察		
	・食品の安全性と健康 ・食品の安全性を確保する取り組み	・食品の安全性が損なわれると、健康に深刻な被害をもたらすこと、食品衛生法などの法律等が制定されていること、各段階での適切な管理が重要であること、適切に情報を公開、活用するなど行政・生産者・製造者・消費者などが互いに関係を保つことについて、理解したことを言ったり書いたりしている。	・健康に関わる原則や概念を基に整理したり、個人及び社会生活と関連付けたりして、健康被害の防止と健康を保持増進するための計画を立て、発見し、自他や社会の課題の解決方法と、それを選択した理由などを話し合ったり、ノートなどに記述したりして、筋道を立てて説明している。	・食品と健康について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	【知識】ノート 【技能】観察 【思判表】ノト・観察 【主体的】ノト・観察		
【3学期】 1月 ～3月	・保健制度とその活用 ・医療制度とその活用 ・医薬品の制度とその活用	・我が国には、人々の健康を支えるための保健・医療制度が存在、地域の保健所や保健センターなどの保健機関、病院や診療所などの医療機関、及び保健・医療サービスなどを適切に活用していくことなどが、必要であることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。医薬品は三つに大別され、個々の医薬品の特性を理解した上で、正しく使うことが必要であることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。	・保健・医療制度及び地域の保健・医療機関について、自他や社会の課題を発見している。 ・医薬品の制度とその活用について、規制が設けられていることと関連付けながら、生活の質の向上のために利用の仕方を整理している。 ・自他や社会の課題の解決方法と、それを選択した理由などを話し合ったり、ノートなどに記述したりして、筋道を立てて説明している。	・様々な保健活動や社会的対策について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	【知識】ノート 【技能】観察 【思判表】ノト・観察 【主体的】ノト・観察		
	・様々な保健活動や対策 ・誰もが健康に過ごせる社会に向けた環境づくり	・我が国や世界では、健康を支えるために、健康課題に対応して各種の保健活動や社会的対策が行われていることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。 ・ヘルスプロモーションの考え方に基づいた、健康に関する環境づくりが重要であることについて、一人一人が健康に関心をもち、世界の人々の健康の保持増進につながるということについて、理解したことを言ったり書いたりしている。	・様々な保健活動や社会的対策について、健康に関わる原則や概念を基に整理したり、個人及び社会生活と関連付けたりして、自他や社会の課題を発見している。生活の質の向上に向けたまた、ヘルスプロモーションの考え方に基づいた課題解決に応用している。 ・ノートなどに記述したりして、筋道を立てて説明している。	・健康に関する環境づくりと社会参加について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	【知識】ノート 【技能】観察 【思判表】ノト・観察 【主体的】ノト・観察		
使用教材 (教科書・副教材)	教科書：「新高等 保健体育」(大修館書店) 副教材：「新高等 保健体育ノート」(大修館書店)						
学習方法	指導に際しては、自他の健康やそれを支える環境づくりに関心をもてるようにし、健康に関する課題を解決する学習活動を取り入れて学習する。						
評価について	①定期考査：主に「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を評価する。 ②保健体育ノート提出：主に「知識・技能」「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。 ③レポート提出(クロームブック)：主に「思考力・判断力・表現力」「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。 ③授業態度：「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。						